

目標達成計画

作成日: 令和2年6月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在年2回の避難訓練を実施しているが、火災を想定したものであり、風水害を想定した訓練が実施できていない。	火災以外の災害を想定した訓練を実施する。	地元消防署と連携し、訓練実施を行う。	6ヶ月
2	35	現在、館内に備蓄品(三日分の水・アルファ米・日常生活品)を備蓄している。	当事業所内での保管と、備蓄品の拡充を行う。	保管場所の整備、確保と備蓄品拡充について検討を行う。	12ヶ月
3	1	法人理念の掲示はあるが、部門使命については行っていない。	部門内の掲示と、部門使命を浸透させる。	チーム会議などで、理念や部門使命について話し合う機会を持ち、それを現場で活かすための方法や、実体験を踏まえた部門方針をチーム全体で作る作業を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。